



ビリーブ

薬物依存症を考える家族の会

家族の相談が治療の第一歩です。

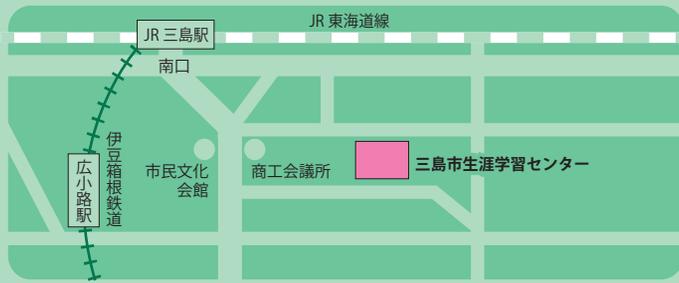


薬物依存症は病気です。ビリーブは薬物に対する正しい知識、治療プログラムの情報をご提供致します。また、ご本人を治療施設へ繋げるシステムを中心に、医療・行政機関・回復施設もご案内します。家族会には同じ悩みを持つ多くの仲間がいます・・・。

<東 部> ビリーブ三島家族会

日 時：第2火曜日 14:00～17:00
場 所：三島市生涯学習センター
三島市大宮町 1-8-38

連絡先 :090-2344-3438



<西 部> ビリーブ浜松家族会

日 時：第1土曜日 13:00～16:00
第3土曜日 13:00～16:00
場 所：浜松北部協働センター
浜松市浜松市中区葵東一丁目 15-1

連絡先 :090-2344-3438



<中 部> ビリーブ合同家族会

日 時：第2土曜日 13:00～17:00
場 所：静岡市地域福祉交流プラザ
静岡市葵区城東町 24-1
城東保険福祉エリア内

連絡先 :090-1285-0474



<中 部> ビリーブ静岡家族会

日 時：第4土曜日 13:00～17:00
場 所：静岡市地域福祉交流プラザ
静岡市葵区城東町 24-1
城東保険福祉エリア内

連絡先 :090-1285-0474



大切な人のために家族が出来ること 回復のために家族にできることは三つあるといわれています。

①薬物依存症という障害について学ぶ事。

医学的・心理的側面から理解を深めることは有益、また、回復に有効な資源やそこでどのような治療が行われているか知ることも必要、さらに、犯罪や借金について法律のことについてもある程度知っておくと役立ちます。

②薬物依存症本人に対する適切な対応方法を身につけること。

その場しのぎの対応や感情に左右された一貫性のない対応ではなく、長期的にみてどうすることが薬物依存症からの回復の役立つのかという基本をしっかり守った対応法を身につけることが大切です。

③家族がまず元気を取り戻すこと。

一見ご本人のこととは関係がないようですが、実はこれが一番大切なことです。ご家族の方が元気を取り戻すには、同じような経験をしている仲間と出会うことがとても役立ちます。ー厚生労働省「ご家族の薬物問題でお困りの方へ」ー

各家族会の会場変更やお知らせはホームページでご確認ください。

参加費：月 2,000 円

ビリーブ

薬物依存症を考える家族の会

事務局：090-1285-0474 090-2344-3438
〒420-0068 静岡市葵区田町 2-79-2



ホームページ
<https://believe201307.wixsite.com/my-site-3>